



断層

めざす子ども像
たすけあう子
かんがえる子
げんきな子



6月(文責 勝田)

5月後半になり、気温も徐々に高くなり、夏の気配を感じる季節となりました。まもなく梅雨の時期を迎え、雨の日が続くこともありますが、子どもたちが元気に過ごせるよう、体調管理に気をつけていきたいですね。

さて、新学期が始まり約2ヶ月、子どもたちはすっかり学校生活に慣れ、学習や活動にも積極的に取り組んでいます。最近の授業や校内行事の様子をご紹介します。

「海の学習」に行ってきました

連休明けすぐの5月7、8日に出発した5年生の「海の学習」。仲間と力を合わせ、充実した研修となりました。初めての宿泊研修ということもあり、不安もあったようですが、仲間と過ごす時間を楽しみ、ひと回り成長した姿で帰ってきました。

研修のメインは「カッターこぎ」。重いカッターを力を合わせて漕ぎます。最初は息が合わず、オール(かい)の動きもバラバラで思うように前へ進めませんでした。しかし、先生の指導で「掛け声」を出し始めると、声とオールの動きがそろい、少しずつ進み始めました。

仲間と気持ちを合わせることで、カッターを漕ぐだけでなく、さまざまなことに挑戦できるのだと実感しました。この貴重な経験を、これからの学校生活でもぜひ生かしていきましょう。

カッターこぎ



地引網



フォトフレームづくり



プールの季節が始まります

プールの季節がやってきました!6月に入ると、いよいよプールの授業が始まります。5月20日(火)には、大野小学校の高学年の皆さんがプール掃除を行いました。一人一人が自分の担当箇所を一生懸命掃除し、早く終わった子は友達の手伝いをするなど、協力的な姿があちこちで見られました。その結果、限られた時間内できれいに仕上げることができ、子どもたちも満足感や達成感を味わえたようです。

毎年プール開きの時期は梅雨入りと重なるため、肌寒い中でのスタートになりますが、それでも子どもたちはこの学習を心待ちにしています。新型コロナウイルス感染症の影響で子どもたちの泳力が低下してしまったのは残念ですが、今年も学年ごとに目標を設定し、取り組んでいきます。特に高学年では、クロールや平泳ぎで25メートル以上泳げることを目標に頑張ります。

この夏、子どもたちがプールを思い切り楽しむとともに、去年よりも少しでも泳げる距離を伸ばし、自信を深めることを期待しています。



たわしでゴシゴシ



更衣室もピカピカです



きれいになりました



水泳(水遊び)の授業にあたって(学校内での学習の実施基準です)

- ・水温や気温が低い場合は、晴れていても学習は行いません。(気温23度以下、水温21度以下)
- ・熱中症が心配される気温・水温となった場合も同様です。(気温+水温=65度以上は中止)
- ・雷が近くに発生しているとき(雷鳴が聞こえる、稲光が見えるなど)
※今年度は教育委員会をお願いをして「雷検知器」を購入していただきました。
- ・伝染病が発生したとき
- ・水質が悪化した時
- ・指導者が十分確保できないとき(指導者と監視者合わせて原則2名としています。児童の実態など、必要に応じて補助の職員を配置します。)



保護者の皆様へのお願い

・水泳(水遊び)学習がある時は体調面の管理をよろしくお願いします。お子様の朝の検温や体調、睡眠や食事の様子など、連絡帳を通して学校(担任)にお知らせください。